

1 消防の概要

(平成29年4月1日現在)

市町村数	消防本部数		消防一部事務組合構成団体数				消防本部・署	消防本部数	22	消防水利	消火栓	公 設		40392	
	単 独	組 合	計	市	町	村						私 設	248		
42	15 (委託2)	7	25	6	18	1	消防本部・署	消防署数	46	消防水利	防火水槽	100㎡以上		210	
								出張所数	62			60~100㎡未満		452	
								消防吏員数(うち女性)	2,745(47)人			40~60㎡未満		7437	
								消防長の専任・兼任の別	専任 21人 兼任(署・課長) 1人			20~40㎡未満		1929	
面 積							10,621.29 km ²	救急隊員数	1,799人	化学消防火劑備蓄状況	井 戸	2994			
27年国調人口(確定値)							2,032,533人	救急救命士数(資格者)	679人		そ の 他	1815			
29.1.1 住基人口		2,020,680人					消防団数	44団	たん白系		3%	2.56 kl			
29.1.1 住基世帯数		758,950世帯					分 団 数	453団			6%	0 kl			
28 年 火 災 件 数	出火件数		総 数	686件			消 防 ポ ン プ 自 動 車 等 現 有 数	非常勤消防団員数(うち女性消防団員)	21,208人(547人)		火災通報施設等	合成界面活性剤	29.07 kl		
			建物火災	333件				普通消防ポンプ自動車	72	424		水溶性液体用泡消火薬剤	2.28 kl		
			林野火災	21件				水そう付消防自動車	98	4		粉末消火剤	第3種	169 kl	
			車両火災	78件				はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)	13	-			第4種	0 kl	
			船舶火災	0件				屈折はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)	7	-		消防用無線局	150MHz帯アナログ方式	固定局及び基地局	4
	その他火災	254件			化学消防自動車	21		-	260MHz帯デジタル方式	移動局			135		
	死 者	29人			救急自動車(うち高規格救急車)	148(144)		-	テレビ監視装置	5					
	負 傷 者	96人			指揮車	44		23	望 楼	-					
	建物焼損床面積	18,328 m ²			救助工作車	33		-	火災報知専用電話	284回線					
	建物焼損表面積	1,975 m ²			小型動力ポンプ付積載車	1		975	消 防 電 話	85回線					
焼 損 棟 数	486棟			小型動力ポンプ(車輛に積載していないもの)	38	177	加 入 電 話	533回線							
り災世帯数	310世帯			手引動力ポンプ	-	21	救 急 指 令 装 置	22回線							
火災による損害額	1,176,307千円			広 報 車	63	9	消 防 費 歳 出 合 計 額 【 E 】	36,490,041千円							
出火率(人口1万人当たり)	3.31件			電 源 ・ 照 明 車	2	3	普 通 会 計 歳 出 決 算 額 【 F 】	831,132,869千円							
28 年 救 急 件 数	救 急 件 数		急 病	53,995件			資 材 搬 送 車	45	2	消 防 費 財 源 内 訳 中 の 税 等 の 額 【 G 】	28,312,896千円				
			交通事故	8,888件			水 そ う 車	17	1	消 防 費 に 係 る 基 準 財 政 需 要 額 【 H 】	29,311,078千円				
			搬 送 人 員	82,308人			そ の 他 の 車 輛 等	65	9	普 通 会 計 歳 出 決 算 額 と 消 防 費 の 割 合 【 E 】 / 【 F 】 × 100	4.4 %				
	搬 送 人 員		急 病	50,924人						消 防 費 税 等 財 源 と 基 準 財 政 需 要 額 の 割 合 【 G 】 / 【 H 】 × 100	96.6 %				
交通事故			9,366人						人 口 1 人 当 た り 消 防 費 【 E 】 / 27.10.1	18,040円					
		交通事故	9,366人						人 口 1 世 帯 当 た り 消 防 費 【 E 】 / 27.10.1	48,100円					

(注)火災・救急件数は平成28年中